

能登半島震災復興応援 (チケット代金全額を寄付いたします)

松田 久子 88才のピアノリサイタル

恩師 藤沢周平先生、森直臣先生、栗本末吉先生に捧ぐ
(直木賞作家)

日時 2024年 11月17日(日)

13:30開場 14:00開演

会場 だいしほくえつホール 入場料 500円

特別出演 男声合唱団どんぐり (視覚障がい者を中心とする合唱団)

指揮:外山 哲也 ピアノ:小林 ちひろ

プログラム(ピアノ)

1. イギリス組曲 No.2 BWV807 プレリュード J.S バッハ
2. エリーゼのために L.V ベートーヴェン
3. 卽興曲 op.90-3 F. シューベルト
4. ポロネーズ op.44 F. ショパン
5. 荒城の月 変奏曲(滝廉太郎 荒城の月の主題による) 大井 辰夫
6. ピアソナタ op.57 「熱情」 L.V ベートーヴェン

男声合唱団どんぐり プログラム

心の中の、三つのわらべうた。 糸 他

後援 国立音楽大学新潟県同調会

プレイガイド:新潟日報メディアシップ 1Fインフォメーションセンター えん

新潟県民会館

お問い合わせ:TEL 025-243-3253(加藤)

まつた ひさこ 松田 久子 プロフィール

鶴岡市(旧西田川郡)湯田川村立小・中学校卒業。県立鶴岡北高校一年よりピアノを始める。国立音楽大学教育音楽科卒業(昭和34年卒)。10数年の教員生活等の後、旧西ドイツ(マンハイム・ハイデルベルグ国立音大、ミュンヘン国立音大)に1年4ヶ月遊学。帰国後、新潟県立長岡西高校(夜間定時制)の非常勤講師を経て新潟大学教育学部(2001年迄)、新潟青陵女子短大(2007年迄)、新潟県立保育専門学院(閉院迄)で非常勤講師(ピアノ)を務める。

現在はウィーン国際音楽ゼミナール他でピアノ受講。新潟市でジョイント・リサイタル、2016年鶴岡市でリサイタル、2018年リサイタル、二台のピアノ(ベシュタイン、スタインウェイ)をつなぐコンサート(小出郷文化会館)リレーコンサート(新潟市文化会館)出演等で研鑽を続ける。「おさいらい会」主宰。

ピアノを栗本末吉、仙渡八重子、井上初子、三浦洋一、マリア・ランデス・ヒンデミット、ロファー・ヒンデミット(チェリスト・作曲家・パウル・ヒンデミットの末弟)、レオニード・ブルンベルグ、アレクサンダー・サツ、アレクサンダー・レスラー、イリナ・ヴィノグラドヴァ各氏に師事。声楽を竹前ケイ氏に師事。新潟市在住。

男声合唱団どんぐり プロフィール

1979年(昭和54年)県内の視覚障がい者の男性で結成しました。

1981年(昭和56年)新津市にてファーストコンサートを実現し、団員が住む町(村松~岩室~柏崎~新潟)でリレーコンサートも地元の支援を得て開催できました。1986年(昭和61年)、音楽監督として押見榮喜先生(故人)を迎え、本格的な男声合唱曲なども演奏するなど、レパートリーを広げました。また、団員として、晴眼者も仲間に加わりました。

1989年(平成元年)10周年記念コンサート(新津)、2009年(平成21年)30周年記念コンサート(新潟・音楽文化会館)などの周年コンサートも実施。現在は、学校、福祉施設、イベントでの客演演奏、加茂・五泉などの音楽祭出演を継続し行っている。昨年は、「2023アイフェスタにいがた」への参加、今年は新潟市西川地区でふれあいコンサートを実施しました。県内また県外の大切な縁を礎とし、演奏を続けています。

1983年(昭和58年)日本のうたごえ合唱発表会にて、特賞を受賞。1987年(昭和62年)日本のうたごえ特別音楽会(埼玉)に出演。1993年(平成5年)団内で創作した合唱組曲「のぎく賛歌」を、のぎくの家5周年記念「共に生きるコンサート」にて初演。県内各地から集まっていた300人の合唱団員で演奏を実現し、貴重な仲間のつながりを得ることができた。同年、日本のうたごえ合唱発表会地域の部第2位入賞。1994年(平成6年)「のぎく賛歌」などの取り組みを評価いただき、日本のうたごえから年間優秀団体として表彰を受ける。2023年(令和5年)日本のうたごえ合唱発表会(小編成の部)にて、「心にとどいたで賞」をいただく。

(団員が少ない中でも、月1回の定例練習を楽しく行っています。入団をお待ちしております。)

だいしほくえつホールのご案内

- 新潟駅より車で5分。
- 新潟駅万代口よりBRT萬代橋ラインで「本町」下車、徒歩1分。
- 会場に駐車場はありません。
提携駐車場「東堀パーク600」をご利用されると、駐車料金が1時間無料になります。

お問い合わせ先 だいしほくえつホール

新潟市中央区東堀前通七番町1071番地1[第四北越銀行本店内]
TEL 025-229-8111

